

歌麿通信 『二代目の扇面画も市内に』

二代目歌麿の肉筆画は、前回紹介した太平神社の板額だけでなく、市内の旧家にも扇面画が保管されています。二代目歌麿も、当時の栃木の豪商、文化人たちと交流していたことを裏付ける作品です。

二代目歌麿は、恋川春町に師事して春町の没後に二代目春町と称し、その後、歌麿の門人となって師の死後に二代目歌麿を名乗った浮世絵師です。

この扇面画は、紙本で縦十六・七センチ、横四十六・二センチ。咲き乱れる花の中で砵を打つ女性が描かれています。砵打ちは、化学繊維が普及する前の女性たちの仕事。昔は木綿や絹は特権階級のもので、庶民の着る衣類は麻や樹皮などの粗い繊維でした。そのため、洗濯のたびに固くなった布をとんとんと叩いて柔らかくする必要があります。赤、黄、紺などの花に囲まれ、女性が砵を打っています。短時間にさらさらと描いたのでしょう、描き慣れた者の迷いのない筆遣いです。落款には二代目歌麿を示す「梅雅堂歌麿」の文字があります。

扇面画は、幕末から明治・大正時代の文人画家・富岡鉄斎が旧家の所蔵品を整理した画帳に張られています。優れた扇面画だけをまとめたそうです。

二代目歌麿の作品は、あなたの家の蔵にも眠っているかもしれません。

二代目歌麿の扇面画

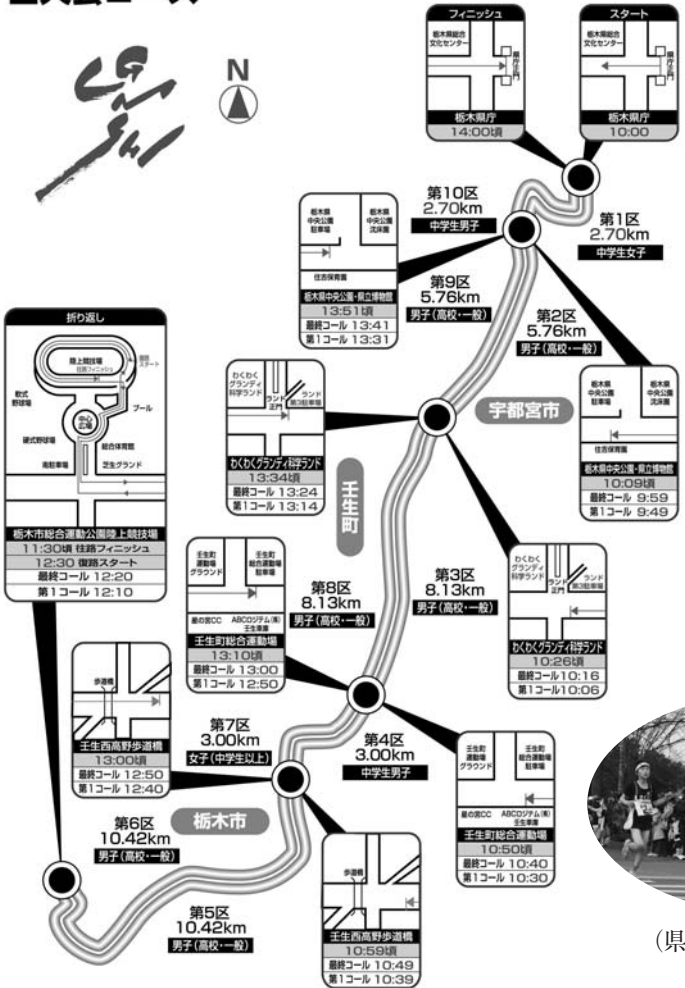


探しています。歌麿に関する情報！ 詳しくは **本** 文化課 (☎21-2426) へ

# 第53回 栃木県都市町対抗駅伝競走大会

1月29日(日) 雨天決行

## 大会コース



- ・開会式 午前9時30分(県庁)
  - ・往路スタート 午前10時(県庁前)
  - ・復路スタート 午後12時30分(市陸上競技場)
  - ・閉会式 午後3時(県庁)
- ◇問合せ先 **本** スポーツ振興課 ☎25-0930

県内有数の規模と歴史を誇る都市町対抗駅伝競走大会が、県庁・市総合運動公園陸上競技場を往復するコースで開催されます。県内各郡・市・町の名誉をかけ、中学生・一般・男女ランナーが、10区間・約60kmの熱い戦いを繰り広げます。

また、同日、市総合運動公園内では第4回栃木県小学生駅伝競走大会(午前10時スタート)が開催されます。選手への声援をお願いします。

※大会当日は、ランナーや大会関係車両の通行により、一時的に道路が混雑することが予想されますので、ご注意・ご協力をお願いします。



(県小学生駅伝競走大会)